

プラスチック成形加工学会 年次大会

口頭発表 聴講者要項

有意義なご講演、ご発表をいただき、年次大会を実り多いものにするために、以下の注意事項をご熟読下さいますよう、お願いいたします。

1. 講演方法

Zoom の meeting 機能を用い、LIVE で開催します。

Zoom については、下記を参照ください。

- ・ Zoom <https://zoom.us/>
- ・ Zoom ヘルプセンター（利用ガイド） <https://support.zoom.us/hc/ja>
- ・ 動作確認用のテストサービス <http://zoom.us/test>

2. ご準備いただくもの

a) 端末

Zoom では Windows、Mac、Linux、Android（スマートフォン・タブレット等）、iOS（iPad、iPhone 等）に対応しています。サポートされている利用可能な端末（OS のバージョン等）を確認しておいてください。また、ビデオ会議には CPU 性能が要求されるため、性能が低いと映像・音声の途切れが発生したり、操作に時間がかかったりすることがあります。

Zoom アプリをパソコンにインストールせず、ウェブブラウザで Zoom を使用することもできます。ウェブブラウザによって機能制限がございます。ウェブブラウザで Zoom を使用される場合は、機能制限のない Google Chrome のご利用をお勧めいたします。ただし、表示名の変更などの容易さ、画質の良さなどからアプリのインストールをお勧めします。

b) ネットワーク

安定して利用するためには有線接続あるいは高速な Wi-Fi 接続が望ましいのですが、安定していれば携帯電話回線(3G/4G/5G)でも利用可能です。Web にアクセスができる端末と、端末にアプリケーションをインストールできる権限があれば、ほぼ問題なく利用できます。ただし、利用するネットワークにおいて、途中で Web プロキシがあったり、ストリーミングサービスの利用が制限されていると接続できないことがあるので、事前の動作確認をお願いします。なお、ネットワークを使い続けることになるため、3G/4G/5G などでは通信量の制限の問題が生じる場合や従量制課金で課金額が大きくなる可能性があります。

c) 附属設備

マイクとスピーカ

一人でビデオ会議に参加する場合は、**ヘッドセット（イヤホンマイクなど）**を利用することが望ましいです。ヘッドセットなどを利用することで、相手の声が聞き取りやすく、また後述のエコーによるハウリングなどの問題が発生しにくくなります。ワイヤレスのイヤホンマイクを用いる場合には、接続前に十分な充電がなされているか確認しておいてください。アナログマイクを利用する場合は、音量レベルが低いほか、音が割れるなど品質が悪いものが多いため、事前に音声品質の確認を十分にしてください。

内蔵のマイク・スピーカでも最低限の通話は可能ですが、ビデオ会議用のスピーカ・マイクを外付け（USB 接続が一般的）することで、より快適な通話が可能になります。タブレットやスマートフォンの場合は **Bluetooth** 接続が可能なスピーカ・マイクの利用を推奨します。無用なエコー（音の送り返し）を発生させないためにも、外付けのビデオ会議用スピーカ・マイクの利用をお勧めします。ビデオ会議用のスピーカ・マイクはエコーが発生しにくいように配慮（エコーキャンセラ内蔵など）されているものが多いです。Zoom ではパソコン上で再生された音声を送信することが可能です（「画面の共有」の際に左下隅の「コンピュータの音声を共有」のチェックボックスを入れる）が、利用できる環境には制限があるため事前にテストしておく必要があります。

d) カメラ

原則カメラは **OFF** にしてください。質疑の際に座長より指示があった場合のみ、カメラを **ON** にしてください。

3. 事前のインストールと動作確認

Zoom ビデオ会議システムを初めて利用する時は、アプリケーションのダウンロードとインストールが必要です。外出先でのビデオ会議利用を予定している場合は、ネットワークの状況が悪いとダウンロードに時間がかかり会議の開始に間に合わないことがあるため、事前にネットワークが十分な場所で動作確認しておくことをお勧めします。また、音声の送受信に問題がないことも、事前に確認しておくことが望ましいです。Zoom は最新版でないと使えない機能があるので、アプリケーションをインストール済みであっても利用の前に最新版をインストールし直しておくことが望ましいです。

a) Zoom アプリのインストール

https://zoom.us/download#client_4meeting にアクセスし、「ミーティング用 Zoom クライアント」からダウンロードしてください。ダウンロードされたファイルを選択すると、アプリのインストールが開始されます。

以下の URL より動作確認が可能です。Zoom で用意されているテストミーティングをご利用ください。

<http://zoom.us/test>

b) 接続テスト・動作確認（大会期間前）

以下の日程で Zoom アプリをインストールした PC により、接続確認ができます。詳細は別途ご連絡いたします。

6月14日（火）

*上記接続テスト期間中は、実行委員がおります。実行委員の指示に従ってください。トラブルが発生した場合は、チャットを利用し問合せしてください。

*接続テストの時間が限られており、アクセスが集中する可能性がございます。発表者用の会場を2つと、聴講者用の会場を1つ用意いたしますので、混雑している場合は他の会場も確認してみてください。また、接続の確認ができましたら、速やかに退室してください。希望される全ての方に確認して頂くためにご協力のほどよろしくお願いいたします。

以下の注意事項をご確認ください。

【禁止事項】

① 講演そのものおよび映写されるスライドの内容については、録画・録音行為ならびにそれらの第三者への転用配信を固く禁じます。

② 同一の申込者氏名で、複数の PC 等から講演会場へサインインすることを固く禁じます。確認された場合は、管理者権限により強制的に退室して頂く場合があります。

③ 本会議の参加資格は参加申込者本人のみに与えられます。本会議の視聴のための必要な情報を参加申込されていない方に共有したり、教えたりしないでください。

④ 万一、講演視聴に際して参加者個々にトラブル等が生じた場合、本学会ではその責任を一切負うことはなく、トラブル対応のサポートもできません。基本的にはご自身での解決をお願いします。

⑤ 本会議中の講演者の通信環境によっては、講演の配信が中止もあり得ることをあらかじめご承知おきください。

⑥ 本会議会の参加に要する通信料等は、参加者の自己負担とします

⑧ 入室中は、座長からの指示がない限り、マイクとカメラは OFF（ミュート）にしてください。

4. 講演会場への入退室について

Zoom アプリがインストールされている PC を使用してください。

メールでお知らせしておりますログイン ID とパスワードを使って、大会の HP に入って頂き、プログラムより各会場に入室してください。

① Zoom 表示名を「氏名（所属）」（例 成形太郎（成形大））としてください。

② 退室する場合は、画面右下の「退出」をクリックしてください。

*入退室は講演中でも可能ですが、頻繁な入退室はご遠慮ください。



5. 質疑応答（討議）の方法について

発表後、質疑応答（討議）があります。活発な討議となるようよろしくお願いします。

①参加者（視聴者）からの質問は、「手を挙げる」機能で受け付けます。質問がありましたら、ウインドウ下側中央部分にあります「手を挙げる」を押してください。



②座長より指名されましたら、ホスト（学会）側で対象者の「トークを許可」しますので、そこで、質問を行ってください。

③質問ならびに質疑応答が終了しましたら、座長が確認の上、ホスト側で質問者の音声をミュートにします。

*I会場ではZoom ウェビナーを使用し、参加者は「視聴者」として接続されますので、マイクやカメラの操作はできません。あらかじめご了承ください。

*質疑応答をされる際には、座長の指示に従ってください。

*I会場では運営側への質問は、Q&A をお使いください。

（チャット機能は、運営側で使用するしますので、使用しないでください。）

6. その他

講演会中のお問い合わせは下記をお願いします。

大会事務局 メールアドレス：annual2022@jspp.or.jp

*お問い合わせに対する対応にお時間を要する可能性があります。あらかじめご了承ください。